

事務事業評価（25年度 実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業	事務事業名	事業の目的	H25 事業概要	H25 事業実績	H25決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H25 目標	H25 実績	事業の進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性	
112	健康福祉部	地域福祉課	03	01	01		民生委員推薦会	民生委員法の規定により、市長が委嘱した14名の委員から承認を受けた民生委員・児童委員を厚生労働大臣に推薦する。	民生委員の改選に伴い、民生委員候補者を厚生労働大臣に推薦する。	開催1回	275	-	-	-	-	A	A	A	A	A	A	法律で定められているため	継続	
113	健康福祉部	地域福祉課	03	01	01		福祉有償運送運営協議会	道路運送法の規定により、社会福祉法人等が福祉有償運送を実施する場合に事業の必要性等を協議する。	湖西市社会福祉協議会で実施している福祉有償運送について、実施状況の把握及び適正な管理を行う。	開催1回	30	-	-	-	-	-	A	A	A	A	A	A	法律で定められているため	継続
114	健康福祉部	地域福祉課	03	01	01		福祉関係団体等助成	社会福祉団体に対する財政的支援を行うことにより、社会福祉団体との連携を図りながら、地域福祉を推進する。	①負担金 ・静岡県社会福祉協議会 ・浜松市社会福祉協議会 ・湖西地区保護司会 ・湖西地区更生保護女性会 ②補助金 ・湖西市民生委員・児童委員協議会 ・湖西市社会福祉協議会 ・静岡県原水爆被害者の会西遠支部	①負担金 ・静岡県社会福祉協議会 10,000円 ・浜松市社会福祉協議会 172,000円 ・湖西地区保護司会 1,100,000円 ・湖西地区更生保護女性会 299,000円 ②補助金 ・湖西市民生委員・児童委員協議会 11,411,000円 ・湖西市社会福祉協議会 56,068,000円 ・静岡県原水爆被害者の会西遠支部 63,000円	70755	-	-	-	-	A	B	B	A	A	A	各福祉関係団体の適正な運営が図られる。	継続	
115	健康福祉部	地域福祉課	03	01	01		人権問題啓発事業	人権問題に対する正しい理解と認識を深めることにより、豊かな人間関係の推進を図る。	人権相談の実施 人権週間の啓発活動 社会を明るくする運動の推進	人権相談 12回開催 人権週間の啓発活動 特設人権相談の開設、広報 社会を明るくする運動の推進 ミニ集会の開催	357	-	-	-	-	A	B	B	A	A	A	人権問題に対する正しい理解と認識を深めるために必要	継続	
116	健康福祉部	地域福祉課	03	01	01		社会福祉事務事業	社会福祉関係全般にわたる連絡会議・研修会等への出席及び関係資料の作成と団体相互の調整を図るとともに事業の推進を図る。	社会福祉関係の連絡会議・研修への参加 関係図書等の購入等	社会福祉関係の連絡会議・研修への参加 関係図書等の購入等	353	-	-	-	-	A	B	B	B	A	A	事務事業の適正化と情報の共有化を図るために必要	継続	
117	健康福祉部	地域福祉課	03	01	01		安心手助け事業	介護保険ではカバーできない部分や高齢弱者等で援助を必要とする者と援助を行いたい者を組織化し、相互援助活動を行うことにより、安心して暮らせることができる環境づくりを行う。	湖西市社会福祉協議会に委託 会員に対して福祉車両の貸出しや運転手の派遣を行う。	車両貸出し 77件 運転手派遣 599件	2684	利用件数	件	500	599	A	B	B	B	B	B	B	福祉のまちづくりの実現のために必要	継続
118	健康福祉部	地域福祉課	03	01	01		社会福祉法人指導監査	市所管の社会福祉法人への指導監査を円滑に実施する。	市所管の社会福祉法人のうち、2法人に対する指導を行う。	社会福祉法人2法人に対する指導監査を実施。	88	-	-	-	-	A	A	A	A	A	A	権限移譲により市に移管された事務のため	継続	
125	健康福祉部	地域福祉課	03	01	06		戦没者追悼式	戦没者の慰霊と平和理念の育成を図る。	市内の戦没者遺族及び来賓を招待し、戦没者追悼式を開催する。	戦没者追悼式 ・開催日 平成25年5月21日(火) ・遺族数 584人(遺族:270人、来賓:126人) ・出席者 396人	926	追悼式参加者	人	400	396	B	B	B	A	B	B	戦没者に対し追悼をする場を設けることは有意義であると考えため。	継続	
126	健康福祉部	地域福祉課	03	01	06		戦没者・戦傷病者援護事務	戦没者の慰霊と平和理念の育成を図る。遺族の処遇改善を図る。	新居地区にある忠霊塔の維持管理 湖西市遺族会への補助	新居忠霊塔敷地内にある樹木の管理及び水道代の負担 湖西市遺族会への補助 1,060,000円	1395	-	-	-	-	B	B	B	B	A	A	平和理念の育成と遺族の処遇改善を図るために必要	継続	
164	健康福祉部	地域福祉課	03	01	09		浜名学園組合負担金	障害者の支援	障害者支援施設浜名学園への負担金	36,095,000円	36095	-	-	-	-	A	A	A	A	A	A	障害者施設に対する負担金は必要不可欠であると考えため。	継続	
219	健康福祉部	地域福祉課	03	03	01		生活保護事務運営費	生活保護法の適正実施及び円滑化を図る。	生活保護法の適正実施及び円滑化を図るための事務経費。	生活保護法の適正実施及び円滑化を図るための事務経費、 旅費、レセプト審査手数料、嘱託医の報酬等	1005	-	-	-	-	A	A	A	A	A	A	適正な生活保護事務の執行のために必要	継続	
220	健康福祉部	地域福祉課	03	03	01		生活保護適正実施推進事業	生活保護の適正な実施を行う。	生活保護事務運営の一層の充実を図るため、研修及び関係団体との連携を密にする。 システムの導入により、事務の迅速化・適正化を図る。	担当者の事務研修 生活保護システム・レセプト管理システムの保守業務 生活保護システムの購入、ハードウェア借り上げ 等	18818	-	-	-	-	A	A	A	A	A	A	適正な生活保護事務の執行のために必要	継続	
221	健康福祉部	地域福祉課	03	03	01		離職者等緊急住まい対策事業	住宅手当緊急特別措置事業を推進する	就労支援員を配置し、生活保護受給者の就労活動を支援する。	就労支援員 非常勤2名 住宅支援給付 5名 206,000円	3513	対応件数	件	-	5	A	A	A	A	A	A	適正な生活保護事務の執行のために必要	継続	
222	健康福祉部	地域福祉課	03	03	01		生活保護実施事業	生活保護法に基づき、生活困窮者に最低限度の生活を保障すると共に、自立を助長することを目的とする。	生活保護法に基づき、生活困窮者に最低限度の生活を保障すると共に、自立を助長する。	生活保護扶助費 289,699千円	290098	延人数	人	-	4481	A	A	A	A	A	A	適正な生活保護事務の執行のために必要	継続	

事務事業評価（25年度 実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H25 事業概要	H25 事業実績	H25決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H25 目標	H25 実績	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性
223	健康福祉部	地域福祉課	03	03	01		行旅病人・行旅死亡人取扱事業	行旅病人及び行旅死亡人の取扱いに関する規則に基づき、行旅病人等が発生した場合に救護を行う。	行旅病人及び行旅死亡人の取扱いに関する規則に基づき、行旅病人等が発生した場合に救護を行う。	行旅病人 1人 行旅死亡人 1人	190	対応件数	件	—	2	A	A	A	A	A	A	適正な事業実施のために必要	継続
406	都市整備部	建築住宅課	08	05	01		住宅管理事業	住宅に困窮する低所得者のために低廉な家賃で公営住宅を供給する。	▶入居者の募集・入退居の処理 ▶家賃算定・収納業務 ▶維持修繕(日常業務) ▶簡易専用水道点検・浄化槽法定点検 ▶消防施設・駐車場・公園等管理	市役所便り、ホームページでの公募－低所得者層への住宅供給 滞納整理マニュアルによる滞納整理－財源の確保、公平性の確保、入居義務の履行指導 苦情処理簿による早期対応－管理義務 東日本大震災－被災者用住戸の確保	15,749	入居率(延べ月数) 家賃収納率	% %	97.0 98.75	95.4 97.44	A	A	A	A	A	A	今後高齢化が進む中で、低所得者に対する住宅対策として必要である。	継続
408	都市整備部	建築住宅課	08	05	02	★	市営住宅建設事業	住宅困窮する低額所得者に対して健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、供給することにより生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。	・上ノ原住宅の整備 ・市営住宅長寿命化計画に基づく既存市営住宅の維持修繕等	上ノ原住宅の用地買収、基本・実施設計、地質調査、電波障害事前調査 長寿命化計画に基づく計画修繕の実施	487,012	事業費確保に向けた県との協議 上ノ原住宅建設事業進捗率 建替移転戸数	回 % 戸	4 35.55 10	4 35.55 12	A	A	A	A	A	A	市営住宅建替計画に基づき再編を進めてゆく必要がある。	継続